

Josai University

# 城西大学経営紀要

2012年3月 第8号

## 論文

日本企業の香港復帰と

香港日本人商工会議所の設立（1945～1972年）……………川辺 純子（1）

グローバル経済下における法人課税改革……………柳下 正和（35）

## 研究ノート

中国における日台自動車部品メーカーの

アライアンス戦略について……………誉 清輝（53）

2011年経営学部教員業績リスト……………（63）

城西大学 経営学部

# 城西大学経営紀要

第 8 号

2012年3月

城 西 大 学

## 「城西大学経営紀要」投稿規程

平成17年6月10日 施行

平成20年9月10日 改訂

平成23年1月21日 改訂

### 第1条 趣旨

城西大学経営学部の研究の実績と教育効果を学部学生及び広く社会に広報し、当該学部の発展に寄与するために「城西大学経営紀要」（以下、「紀要」という）を編纂する。

### 第2条 管理

「紀要」の管理・運営は教授会の議決を経て行い、「紀要」の編集等に関する実務は「経営学部紀要編集委員会」（以下、「編集委員会」という）が担当する。

### 第3条 投稿資格

(1) 「紀要」に投稿できる資格を有する者は次の各号に掲げる。

- ① 本学経営学部専任教員
- ② 本学非常勤講師
- ③ 「編集委員会」の許可を得た本学他機関（学部およびセンター所属）教員

(2) 前項①で共著の場合も原則として認めるものとする。

### 第4条 投稿原稿

(1) 投稿原稿は、広義の経営学に関するテーマで、日本語又は英語で書かれた未公開の「学術論文（教育実践研究を含む）」、「研究ノート」、「翻訳」、「資料」、「書評」および紀要編集委員が認めたものに該当するものとする。

(2) 投稿宛先は、編集委員長とする。

### 第5条 著作権と著作物

(1) 本著作物の「紀要」に関する著作権は、著作者に帰属されるが、本「紀要」に限定して別紙「紀要の著作権に関する承諾書」を交付する手続をした場合は城西大学に帰属するものとする。

(2) 前項において、学部を離職等の場合も、本「紀要」には適用する。

(3) 前1項の手続きを得ない場合には「紀要」に掲載されないこととする。

### 第6条 他機関への投稿

本「紀要」に掲載された著作物を他の出版物に転用する場合は、予め「編集委員会」にその旨を記した書類を提出し了承を得ることとする。

**第7条 掲載の採否**

- (1) 本「紀要」への投稿原稿の採否は、「学術論文」については「編集委員会」が委嘱するレフリーの審査に基づき、「編集委員会」が決定する。
- (2) 前項以外のものについては、「編集委員会」が決定する。
- (3) 掲載の順序及び体裁については、「編集委員会」が決定する。

**第8条 原稿料等**

- (1) 原稿料は支払わない。ただし、30部の抜き刷りを贈る。
- (2) 前項で30部を超えた部数を必要とされる場合には、当該分の印刷費は執筆者の実費負担とする。

**付 則**

1. この規定の改正は、教授会の議決を経て行う。

執筆者紹介（本号掲載順）

川 辺 純 子（本 学 経 営 学 部 教 授）

柳 下 正 和（本 学 経 営 学 部 准 教 授）

誉 清 輝（本 学 経 営 学 部 客 員 教 授）

## 編集後記

2011年は1月に霧島連山の新燃岳が52年ぶりに大噴火、また2月にはニュージーランドのクライストチャーチで大地震が発生し、30名近くの日本人留学生在が亡くなるという惨事が起きた。遠い国で学んでいた若者の未来がついてしまった。

そのショックがさめらやぬ、3月11日、東北地方を大地震と津波が襲った。天災のみにとどまらず、福島第一原子力発電所が被災したことにより、電気の供給に重大な影響を与えるとともに、日本のエネルギー政策に大きな動揺を与え、今も混乱の中にある。また、東北地方の製紙工場、精密部品工場が被災したことから世界中の生産に深刻な影響を与えた。

また2008年のリーマンショック以降、綱渡りの経済状況が続いていたユーロ圏内では、ギリシア問題を端緒にユーロ加盟各国の経済不安が再燃、悪化した。さらにチュニジアのジャスミン革命が契機となったアフリカ北部の諸国、中東では、民主化運動が多発、政変が続いた。これらの民主化運動はSNSを利用した新たな形の革命であり世界に衝撃を与えた。さらに7月以降、タイで起こった洪水は3ヶ月も続き、自動車産業を中心とする日本の部品工場が使用不能となり、世界各地での生産が停止するという事態が起こった。

まるで試練のように次々と起こったこれらの災害や危機は、日本のエネルギー政策、海外生産などの産業政策、危機管理の弱点を露呈した。社会科学の研究者は何をすべきか、何ができるか、深刻に悩んだ年であった。

本紀要第8号には、現在日本が再考している海外生産について、またグローバル化について、またグローバリゼーションについての論考が寄せられた。その点で、大変意義のある論考集となり、多忙な中論文を寄せられた執筆者各位に敬意を表したい。

また、研究、講義の合間にこれらの論文を査読して下さった方々に最後に御礼を述べ、稿を閉じることとした。

### 編集委員

伊関友伸・塚本成美・古谷允寿・太原正裕・柳下正和

## 城西大学経営紀要 第8号

---

平成24年3月31日 発行 (非売品)

編集者 城西大学経営紀要編集委員会  
発行者 城西大学学長 森 本 雍 憲  
印刷者 株式会社 外 為 印 刷  
発行所 城 西 大 学  
埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL 049-286-2233 (代)  
〒350-0295

---

© 2012 城西大学

# JOSAI MANAGEMENT REVIEW

Vol.8 No.1 March 2012

## Articles

The Return of Japanese Companies to Hong Kong  
after World War II and the Establishment  
of the Hong Kong Japanese Chamber  
of Commerce and Industry (1945~1972) .....Sumiko Kawabe ( 1 )

Recent Japan's Corporate Income Tax Reform  
in Global Economy .....Masakazu Yanagishita ( 35 )

## Study Note

Study on the Strategy Alliance between Taiwan Enterprise  
and Japanese Enterprise in Chinese Market .....Seiki Sen ( 53 )

---

**Josai University School of Management**

1-1, Keyakidai, Sakado-shi  
Saitama, JAPAN